

Q&A

Q：災害時のあおい三丁目地区の一時避難場所はどこになりますか？

A：あおい地区の一時避難場所は、一丁目、二丁目、三丁目とも「矢本東小学校」となります。矢本ひがしネットワークコミュニティ、大曲まちづくり協議会のいずれの自治協議会に所属する場合でも、一時避難場所は変わりません。

～あおい地区の皆さま、お世話になりました～

あおい地区まちづくり整備協議会の事務局業務を担当させていただいた「としまち研」です。この度、3月末をもって協議会の事務局業務から離れることになりました。思い起こせば、東松島市にお邪魔してからの3年余の間、微力ながら被災者の皆さまが取り組む復興活動のお手伝いをさせていただきました。

ご縁があって2011年11月に東松島市を訪問。その後、同年12月中旬には復興支援業務内容の提案を行い、協議をさせていただき、翌2012年1月5日付で東松島市と「としまち研」との間で「東松島市復興業務支援に関する協定書」を締結しました。

その後、被災1年後の2012年3月に被災者の個別面談が行われましたが、その個別面談に参加できなかった650世帯（約28%）について、4月～6月の3ヶ月間で、「としまち研」が個別面談を担当しました。

個別面談の時期に、知り合いの増えた大曲浜地区の皆さまの多くの集団移転先である東矢本駅北地区の被災者の組織化を提案し、懇談会、設立準備会を経て、2012年11月21日に「東矢本駅北地区まちづくり整備協議会」が設立され

ました。以降、まちづくり整備協議会の事務局として、現地事務所を借り、現地専従の事務局員、東京から通うスタッフとともに取り組んでまいりました。

あおい地区の協議会の活動は、井戸端会議や総会など協議会員全員が参加できる会議体を基本とし、その基本方針を受けて各専門部会や役員会が中心となって課題の検討を行い、役員会や総会での決定に至るという、住む人主体の運営が特徴です。これまでの協議会設立準備段階から約2年5か月間で230回以上の各種会合等を行ってきています。

「としまち研」は、皆さまの今後の活動により「暮らしやすいまち」ができることをお祈り申し上げて、ご挨拶に代えさせていただきます。



■としまち研一同

【編集後記】

まちづくり整備協議会の設立以降、事務局を担ってきた「としまち研」が年度末をもってその業務を終えます。協議会にとっても一つの区切りですが、これから設立するあおい地区自治会連合会等に、協議会の精神を引き継いでいくため、もう一頑張りです。

としまち研の皆さま、おつかれさま。ありがとうございました。（広報部会長 土門一枝）

皆様からのご意見、ご感想をおまちしております。

あおい地区まちづくり整備協議会

（平成27年3月31日まで）〒981-0503 宮城県東松島市矢本字町浦84番地 としまち研東松島事務所内

Tel：0225-98-5291 / fax：0225-98-5293 / E-mail：higashimatsushima@tmk-web.com

（4月1日以降）東松島市役所 生活再建支援課 Tel：0225-82-1111（内線1495）

第21号 平成27年3月12日

目次

- 三丁目井戸端会議を開催しました・・・1面
- 自治連絡協議部会始動・・・1面
- 一丁目、三丁目顔合わせ会報告・・・2面
- 一丁目ブルーベリーの植え付け・・・2面
- 街並みルールについて・・・3面
- 災害公営住宅部会の動き・・・3面
- ペットクラブ入会のお誘い・・・3面
- Q & A・・・4面

あおい地区 まちづくり通信

発行 あおい地区まちづくり整備協議会 広報部会

三丁目地区井戸端会議を開催！アンケートを実施します！

あおい地区は、従来の自治協議会の区分では、一丁目、二丁目、三丁目、大曲地区（大曲まちづくり協議会）のエリアに属しています。

三丁目、二丁目の自治協議会に属するべきかの話し合いのため、三丁目地区の方に呼びかけ、2月15日、大曲市民センターで「三丁目井戸端会議」を開催しました。30世帯約40名の方が集まり、活発な話し合いが行われました。以前からお住まいの方々からも貴重なご意見をいただきました。

井戸端会議では、大曲又は矢本東を希望する両方の意見が出されました。大曲まちづくり協議会を希望する意見は、大曲への愛着がある、子どもが大曲小に通っているから…などでした。一方、矢本ひがしネットワークコミュニティを希望する意見では、市民センターが近くにできる予定なの

で便利になる、一、二丁目と同じ自治協議会にしてあおい地区全体で一本化したい、などでした。

また、決め方としては、井戸端会議に参加されなかった方、特に子育て世代の方々の意見を聞いてから、決めるべきとの意見が多数を占めました。

つきましては、三丁目の方を対象にアンケートを実施します。**アンケート締切は3月20日（金）**です。今後の地域の暮らしに密接に関係するアンケートですので、対象世帯の皆さまは、ご返信を、どうぞよろしくお願い致します。



■三丁目井戸端会議の様子

自治連絡協議部会が始動しました。

昨年10月22日の協議会第6回総会で、新たな専門部会として自治連絡協議部会（一、二、三丁目に移転する役員の中から各3名と正副会長を加えて計14名）が設置されました。1月9日に第1回目の部会が開催され、部会長に三浦俊行氏、副部会長に熊谷忠氏が選任されました。

設立目的は、地区自治会の設立及び運営

の支援に関する事で、実際の活動としては、①二丁目、三丁目の自治会を設立するについて、役員候補の人選、規約案の策定、設立総会の準備、②設立された地区自治会役員会へのオブザーバー参加などです。

今後の自治会設立や運営の参考とすべく、あおい一丁目地区自治会の役員会にオブザーバー参加しています。

一丁目、三丁目地区の顔合わせ会（個別で家を建てる世帯）

2月28日、3月1日の両日、大曲市民センターで、三丁目及び一丁目個別で家を建てる世帯の顔合わせ会がそれぞれ開催されました。

顔合わせ会では、まず①あおい地区の自治組織の説明、②あおいペットクラブ入会のお願い、③「街並みルール」の再確認、を全体で行ったあと、将来の自治会の班ごとに分かれて、自己紹介や隣地境界フェンス、班での連絡名簿の作成について、話し合いを行いました。

フェンスについては、区画の背割りとなるフェンスを皆で折半して共同で作りたいという案がいくつかの班で出ていましたが、欠席した世帯の同意を得る必要があるため、後日、別途話し合う日を決めたり、互いに連絡を取り合っ意見をもとめてい

くこととなっていました。

欠席された世帯の方、該当する方には連絡があるかと思しますので、ご協力をお願いします。



■顔合わせ会の様子



一丁目地区自治会でブルーベリーの植え付けを行いました。

2月28日と3月1日の両日、あおい一丁目地区自治会で、日本ブルーベリー協会から寄贈されたブルーベリーの苗木130本、アジサイ70本、ピートモス1トンを使って、ブルーベリーの植え付けが行われました。

28日は、集まった15名程に日本ブルーベリー協会の大塚憲さんから植え付けに関する全体的な説明と具体的な植え付け方法の指導がありました。

1日は朝からあいにくの雨でしたが、合羽などを着て、協議会役員の津田金一さんがつくってくれた竹の支柱を活用しながらブルーベリーの植え付けを行いました。

今年と来年は、花を楽しんだら、実を結ぶ前に花を落とすとブルーベリーはしっかりと育ち、3年目には収穫が期待できるとのことでした。3年は長いですが、手入れしながら、甘いブルーベリーの果実を期待してジッと待ちましょう。



■植え付け方法の説明



■雨の中お疲れさまでした！

街並みルールについて

あおい地区で個別に家を建てる地区の街並みルールについては、数多くの街並み検討部会と協議会役員会での検討を経て、「街並みルール」(案)を作成しました。

そして、昨年10月開催の第6回総会では、「街並みルール」の内容を承認するとともに、その内容を、地区計画および地区計画条例に定めるよう市へ要望することを決めました。

その後、市では公告縦覧などの手続きを経て、今年1月30日にあおい地区地区計画を公示しました。地区計画条例についても、3月4日の市議会で可決承認されました。

あおい地区での住宅建築、外構工事にあたっては、事前に地区計画の届出が必要となり、地区計画条例の内容に適合すること

が必要となりますので、ご承知ください(詳しい手続きは、市が開催する定期借地に関する説明会で説明があります)。

街並みルールは、市のホームページからもダウンロード(トップページの「あおい地区まちづくり整備協議会」をクリック)できますので、工務店、外構業者へのご説明等で必要な方はご利用ください。

あおい地区を、街並みの整備された、明るく安全な街としてつくり、育てていくために、皆さまのご協力をよろしくお願い致します。



災害公営住宅部会の動き

災害公営住宅部会では、2月9日に第18回部会を開催しました。部会では、第17回部会でまとめた改善要望に対し、市から回答をもらい、キッチンカウンターや物干し台の高さを下げるなどの提案を、Ⅲ期、Ⅳ期の計画に取り入れてもらいました。

また、災害公営住宅第Ⅱ期の集合住宅について、市・URから外壁等の色彩計画の説明を受

け、その内容を確認しました。Ⅲ期、Ⅳ期の戸建て、二戸一住宅に関しては、今年7月頃に再度、市・URからの計画提案を受けて、意見交換・確認をしていきます。



※集合住宅立面図。印刷のため実際の色とは異なります。

ペットクラブ加入のお誘い

(あおいペットクラブ 会長 津田金一)

私どもは、あおい地区に居住するにあたって、ペットが嫌いな方や苦手な方も多いうことを十分に理解し、「人とペットの良好な共存をめざし、地域住民との親睦、地域社会への貢献を目的」(会則より抜粋)として、「あおいペットクラブ」を設立しました。

ペットと一緒にあって、地域の人々のなかで、環境美化や明るく楽しいまちづくりにつながって行けたらと考えています。ペットを飼われている方は、どうか「あおいペットクラブ」に入会していただけるようお願いいたします。

